

●新チーム誕生！

コンサドーレ札幌、北海道日本ハムファイターズ、レラカムイ北海道に続き、国内トップリーグに参入した「エスポラーダ北海道」。フットサルの全国リーグ（Fリーグ）に今年から参入し、8月22日（土）翌年2月28日（日）の間、各地で熱戦が繰り広げられます。札幌での記念すべき初戦は、9月21日（祝）に、真駒内セキスイハイムアイスアリーナで行われます。



▲札幌での初戦が行われる同アリーナ。練習会場にもなっています

●フットサルとは？

室内で行う5人制のミニサッカーのようなもの。コートが狭いため点が入りやすく、スピーディーな試合展開が楽しめます。競技人口もここ数年で急増しています。特に雪の多い北海道では、外でサッカーができない冬期間のトレーニングの一環としても行われているため、日本で最も早く普及した地域といわれており、競技人口は都道府県で最多。全国大会では常に上位に入るなど、フットサルが盛んな地域です。

●「エスポラーダ北海道」とは？

「北海道の最強チームでFリーグに挑む」というコンセプトのもと、北海道リーグに所属している社会人チームから有力選手を選抜してできたチーム。Fリーグの多くのチームが、外国人選手のほか全国から選手を集める中、北海道在住の選手だけで戦います。また、地域に根ざしたクラブを目指すため、選手やスタッフは練習の合間を縫って学校や幼稚園などでフットサル教室を行っています。



▲今年1月に行われた真駒内南小学校でのフットサル教室

●仕事をしながら挑む！

選手は全員、一社会人として日中は仕事をしているので、練習は毎日夜遅くから。この日は、同アリーナで午後8時に練習が始まりました。

平日で夜遅くにもかかわらず、練習はハード。ウォーミングアップを終えると、早速2対1や5対5の実戦的メニューを行いました。練習中は監督から「遅い！」「サポーター！」「ナイスラン！」などと叱咤激励の声が飛び、選手同士も常に声を掛け合っており、動きを確認するなど、緊張感がある雰囲気。午後10時過ぎに練習を終えると、選手は充実した表情で練習場を後に。そして翌朝にはいつも通りに仕事という毎日を過ごしています。

「仕事をしながらでも夢は追える」。選手たちはそれを信じて、毎日厳しい練習に励んでいます。これは、子どもたちの夢をはぐむだけでなく、仕事をしている社会人にとっても励みになることではないでしょうか。

私たちの住む南区で行われる札幌での初戦。皆さんもこの会場に足を運び、スピードとフアイトあふれるプレーに声援を送りませんか。

●札幌での試合日程

9月21日（祝）午後2時～
デウソン神戸戦
会場 真駒内セキスイハイムアイスアリーナ

9月26日（土）午後5時～
府中アスレティックFC戦
会場 きたえーる

10月11日（日）午後2時～
名古屋オーシャンズ戦
会場 きたえーる

11月23日（祝）午後2時～
シュライカー大阪戦
会場 真駒内セキスイハイムアイスアリーナ

12月6日（日）午後2時～
バルドラール浦安戦
会場 真駒内セキスイハイムアイスアリーナ

詳細 エスポラーダ北海道事務局

☎206-4285

<http://www.espolada.com/>

選手インタビュー



▲笠間慎也選手（左・背番号5）と鈴木裕太郎選手（右・背番号10）

——フットサルの魅力は？

笠間 スピーディーな展開、細かいテクニック、どこからでもシュートが狙えるところですね。

鈴木 相手のシュートが外れたら、すぐこちらの攻撃が始まるので、見ていて飽きないと思います。

——やりがいを感じるときは？

笠間 試合中、知らない人が自分の名前を呼んで応援してくれるときや、イベントで子どもたちと交流しているときですね。

鈴木 このチームに入ってから、応援してくれる人が多くなってきて、本当にやりがいを感じますし、その分頑張らなきゃと思います。

——逆にづらいときは？

笠間 走り込みの練習です。試合まで間隔があるとハードにやりますので。

鈴木 ハードに練習をした翌日の仕事は、ちょっとづらいですね。

——南区民の皆さまへ。

笠間 このアリーナはたくさん人が入れるので、ぜひ応援に来ていただきたいです！

鈴木 エスポラーダ北海道の札幌での開幕戦が南区で行われます。南区の皆さんに一人でも多く来てもらいたいです。皆さんを楽しませられるよう頑張ります！